広報ほくりゅう

2025
8
No.720

レディース検診のおしらせ … 11P
やわら保育園 園庭を休日開放しています … 18P

今月の表紙

７月９日、白石地域おこし協力隊員による「キッズフィット」が開催されました。
参加した小学生達は白石さんの指導のもと、中学生のサポートも受けながらバランスボールを使った全身運動を楽しんでいました。

故小松忠彦氏が旭日単光章を受章

本年３月２８日に亡くなられた元北竜町代表監査委員の故小松忠彦氏に対して、特別叙勲の旭日単光章が授章されました。

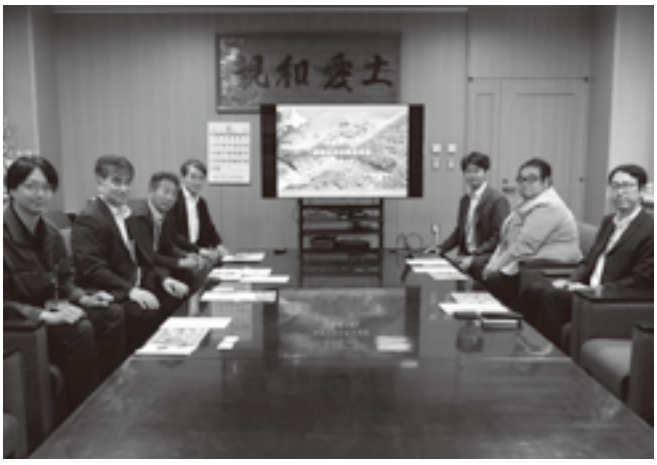
小松氏は平成１０年より北竜町代表監査委員として１６年にわたり地方自治の振興に多大な貢献をされました。また、北竜町商工会長、北竜町ひまわり観光協会長なども歴任され、商工業者の維持、振興、観光振興にご尽力頂きました。７月７日、町長室で行われた伝達式では、佐々木町長が伝達の口上を述べ、親族に勲記と勲章が手渡されました。

「ひまわりメロン」の出荷を開始

６月２３日、ＪＡきたそらち北竜支所選果場に「ひまわりメロン」４１ケースが初出荷されました。

北竜メロン生産組合（山田敏光組合長）の渡邊靖範さんからは「今年の天候は、寒暖の差が大きかったおかげで糖度ものっており、出荷基準の１４度を上回る１８度となった。苗木の生育が良く、根がしっかり張り、熟成期間を長く取れたのが良かった」と満足の出来映えとなった。６月２４日には初競りが行われ、今シーズンは２０，０００ケースの出荷が予定されています。

雨竜川ダム再生事業勉強会を実施



６月１３日、雨竜川ダム建設事業所より山本重樹所長をはじめ、３名の職員を役場にお招きし、雨竜川ダム再生事業についての勉強会を実施しました。勉強会では佐々木町長、奥田副町長らへの事業説明、洪水被害軽減に対する効果等についての意見交換が行なわれました。

雨竜川ダムは、発電用として昭和１８年に幌加内町朱鞠内湖に第一ダム、隣の宇津内湖に第二ダムが建設され、平成２９年にダムに洪水調整機能を持たせる「雨竜川ダム再生事業」が決定されています。また令和７年４月には幌加内町内に「雨竜川ダム建設事業所」が開設され、本格的に事業が推進されることとなります。

◎詳しい事業内容については下記URLをご覧ください。
https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/uryuu_damu/e1lg9o000000eren-att/e1lg9o000000hnne.pdf

札幌・東京にて要望活動を実施

●町内団体長

６月１９日から２０日にかけて町内団体長による東京要望活動が行われました。北海道選出の国会議員に、地方自治の強化として３項目、農業振興対策として４項目、中小・小規模事業者対策として６項目、介護保険制度の充実として１項目など本町の現状を訴え、解決策実施に向けた要請を行いました。

●空知地方総合開発期成会

７月１４日、空知地方総合開発期成会の札幌要望が行われました。空知の農業・ライフライン・公共交通など各方面の要望について、道や北海道議会などに対し要望書を手渡し、早期の実現を強く要望しました。７月３１日には東京にて各省庁、北海道選出議員に対し要望活動が行われます。

カブトムシの配布で交通安全啓発を実施

碧水駐在所の星野巡査部長が、交通安全の啓発も兼ねて、希望する町内の児童や保護者にカブトムシと「交通安全★碧水駐在所」のシールが貼られた飼育箱を配布されました。

カブトムシは昨年に町民の方からもらったオスと、駐在所の壁で見つけたメスを交配させ、産卵に成功した約４０匹を丹精を込めて１年がかりで飼育し、羽化させたものです。

町民の方々からは大好評で、これまで８世帯に約２０匹を配布。星野巡査部長が「事故のない安心安全な町づくりに協力お願いします」と一人ひとりに交通安全を呼びかけながら手渡すと、受け取った児童からは「おまわりさんに言われたとおり車に気を付けます」「横断歩道ではきちんと右と左を見て渡ります」との声が聞かれました。

地元の味覚「ひまわりすいか」を寄贈

６月３０日、ひまわりすいか生産組合から、永楽園をはじめ、やわら保育園、真竜小学校、北竜中学校に「ひまわりすいか」が寄贈されました。

永楽園の利用者や子ども達に地元の特産品を味わってもらいたいとの思いから毎年実施されているもので、永楽園では高田秋光組合長が食べ頃となったすいかを、入所者と高橋園長に手渡されました。すいかは翌日の昼食で提供され、入所者の皆さんは口々に「甘くておいしいね」と感想を述べられました。

令和７年度 北竜消防演習を開催

６月２７日、令和７年度 北竜消防演習が北竜町役場北側駐車場にて開催されました。

開会式前に分列行進、さらにオープニングセレモニーとして、やわら保育園幼年消防クラブによる「防火の歌」並びに「防火の誓い」を披露。開会式では佐々木町長の挨拶に始まり、演習訓練では足並みの揃った規律訓練や迅速な消防ポンプ操法、消防車両が参加する迫力の摸擬火災訓練等が披露されました。

さっぽろ北竜会 ふるさとの思い出を語り交流

６月２９日にさっぽろ北竜会（竹林孝会長）主催の「さっぽろ北竜祭」が札幌ホテルサンプラザで開催され、北竜町から佐々木町長はじめ、議会議員、各団体長などが出席しました。

北竜町から参加した出席者はふるさとの近況を報告し、その後、歌声交流、ビンゴゲームやカラオケなど余興が催され、景品として北竜町の特産品が会員に手渡されました。

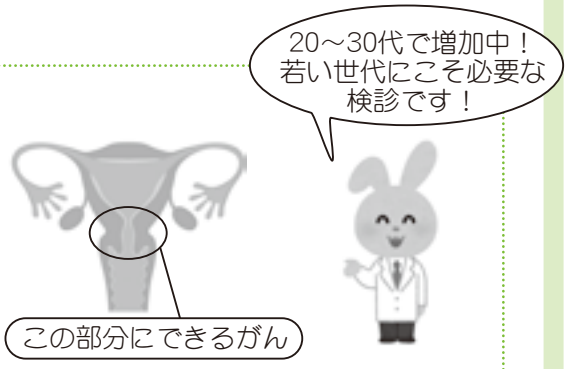
保健師の健康小話
～予防は治療に勝る～

【第５６回】
２年に１度は受けましょう！
レディース検診！
（担当：髙野 光希）

乳がん・子宮がんは女性特有のがんで、近年若い世代での発症や死亡も増加しています。北竜町では、無料で乳がん・子宮がん検診が受けられます！　昨年度・今年度に受けていない方、ぜひ検診をお申し込み下さい。

子宮がん検診

子宮頸がんは、子宮の入口（子宮頸部）の近くにできる女性特有のがんです。早期のうちは症状がないため、検診による早期発見・早期治療が大切です。子宮がん検診は「細胞診」といい、専用のブラシを用いて子宮頸部の細胞をこすって採取し、顕微鏡でがん細胞の有無を調べます。



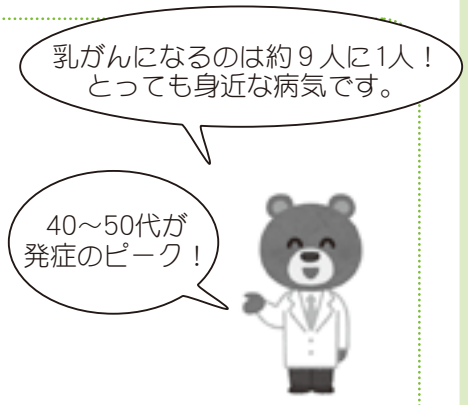
子宮頸がんワクチン（＊）もありますが、ワクチンだけで完全に予防できるわけではありません。ワクチンを接種した場合も、定期的な子宮頸がん検診をオススメします。

（＊）子宮頸がんワクチン（ＨＰＶワクチン）は、小学６年生～高校１年生が対象です。

乳がん検診

乳がんは乳腺にできるがんで、女性が罹患するがんで最も多いがんです。仕事や介護など忙しい盛りの４０～５０代に最も多く発見されます。乳がんは早期に発見すると９０％以上の人が治癒すると言われています。

乳がんの早期発見には自己触診や視診も有効です。乳房や脇の下にしこりや皮膚のくぼみ・ひきつれ、乳首からの分泌物や皮膚のただれなど気になる変化があった場合は検診を待たずに受診しましょう。



マンモグラフィ検査では、自己触診だけでは見つけられないような小さなしこりや、早期の乳がんのサイン（石灰化）も見つけられます。自覚症状がなくても、４０歳を過ぎたら必ず２年に１度は受けましょう。

本誌11ページに
レディース検診（子宮がん・乳がん検診）のお知らせが掲載されています。
検診の対象者・内容・料金、お申し込みについてはそちらをご覧下さい。

８月の保健･介護予防行事

- 住民健診結果お返し会　１日（金）10:00～12:00　美葉牛研修センター
  13:30～15:30　碧水生きがいセンター
- 認知症物忘れ相談　25日（月）10:00～11:30　碧水地域支えあいセンター
  26日（火）10:00～11:30　ココワ研修室
- モグモグ☆クッキング　28日（木）10:00～11:30　すこやかセンター

※変更になる場合がありますので、防災無線等でご確認ください。

No. 410　議会広報委員会

議会だより

定例会

令和7年第2回定例会は6月12日に招集され、提出された案件を審議し閉会いたしました。

委員会報告

総務産業常任委員会

■調査期日…3月7日
■調査事項…財政状況について
■調査結果…指摘事項なし

■調査期日…3月25日
■調査事項…特別養護老人ホーム北竜町永楽園の運営状況について
■調査結果…指摘事項なし

■調査期日…4月30日
■調査事項…空き地・空き家対策について
■調査結果…町空き家台帳より、特に建物倒壊の危険性が高く放置しておくと人身事故や近隣住宅を損傷する恐れのある2件を選定し、現地調査を実施致しました。

両物件とも空き家状態が長期化し、経年劣化が激しく倒壊や物損事故が発生する恐れが極めて高いと思われる。よって、早急な両物件の除却に向け、北竜町空き家等の適正管理に関する条例に則り、より強い対応を講ずるよう求める。

承認

○専決処分の承認を求めることについて
〔北竜町税条例等の一部改正について〕

原案可決

○北竜町国民健康保険条例の一部改正について
○安全で住みよい町づくりに関する条例の一部改正について
○北竜町辺地総合整備計画について
○令和7年度北竜町一般会計補正予算（第1号）について
○令和7年度北竜町農業集落排水事業及び個別排水処理事業会計補正予算（第1号）について
○北竜町バス車庫他建設工事請負契約の締結について
○岩村橋補修工事請負契約の締結について

報告済

○令和6年度北竜町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
○株式会社北竜振興公社の経営状況を説明する書類の提出について

意見書提出

次の意見書を可決し、関係省庁に送付いたしました。
○ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

一般質問

6月12日に開会された第2回定例会では、4名の議員から5件の一般質問がありました。

澤田議員　北竜町の新しい小中一貫教育のあり方について

澤田議員

人口減少社会の中で、まちづくりの力点を何に置くのか、少ない人口の中で特化した部分が求められる。

次代を担う子ども達の教育が重要であり、学校統合を前提に、北竜町の小中一貫教育について、それぞれの授業や課外活動をどの様に変えていくのか。また、一貫した教育を整えていくために、幼児教育については保育園との連携をどの様に考えているのか。

特色ある教育という面でのデジタルツールの活用をどの様に考えているのか。今後、どの時期から行う考えでいるのか、伺いたい。

田中教育長

小学校と中学校を一貫した教育課程、指導体制のもとで結びつけ、連続性ある学びと支援を行う小中一貫教育は、極めて有効な取り組みであると考えている。特に、小学校から中学校への進学に伴う学習や生活の断絶を緩和する事が出来る点は大きな利点である。また、教員が9年間を通じて子どもを見守る体制が整うことで個別の状況に即した指導、支援が継続して行う事が可能となる。

更に、地域との連携や家庭との協力体制も一層強化される事が期待される。本町としても、小中一貫教育の推進は一層重要な施策として進めなければならない。

本町は令和11年度に義務教育学校を開校する。その開校へ向けた準備そのものが、小中一貫校を一層充実させると考えており、その第一歩として、小中学校の教職員が同じテーマで学ぶ新しい学校づくり研修会をスタートさせた。

過日の北海道教育庁空知教育局義務教育指導監による学校経営訪問では、両校の授業を参観頂き高い評価を頂いた。

これはまだ構想の段階であるが、令和8年度には教育課程特例校を考えている。その中で新教科を開設し、英語に親しむ英会話科、北竜を学ぶ北竜科等を設置し実践していけるよう進める。

保育園と小学校の連携について、これまで相互の訪問や情報交換等の場を設けて連携を進めてきた。これからは、小中学校での英会話科を始められるよう、保育園と小中学校の教育を互いに理解する接続期研修の充実や、国の幼保小の架け橋プロジェクト等の施策を参考にしながら、北竜らしい保小連携を進め、全ての子どもが安心して小学校生活をスタート出来るよう進めてまいりたい。

デジタルツールの活用について、まだ構想の段階ではあるが、義務教育学校開設時を目途として、学校のデジタル化の進展を図る。

成績管理、出欠管理、保護者との連絡等を一元化する事で、学習履歴や評価を分析し指導法や方法を見直し教職員の業務の効率化を目指していく。

また、教科書ではわかりにくい内容も、動画や3Dモデル等を使って視覚的、体験的に理解出来るよう教育の質向上と情報活用能力の育成を目指し、子ども同士の共同学習の強化、学習環境の改善等、デジタルツールを最大限に生かせる学校環境の整備を進めてまいりたい。

澤田議員

これからは次代を担う子ども達の教育が重要だと思う。今後は発想の転換をしなければならない時にきていると強く思う。

北竜町の学校教育方針案は、優れた内容であり、魅力的な教育によって北竜町をアピールする事も出来ると思う。幼児教育面で、保育園との連携をどのようにするのか、小中学校の教師との連携等、多くの課題をどのようにして解決していくのか。

田中教育長

大変難しい事ではあるが、まずは英会話科を通じて保育園と小中学校が連携をしながら、試行的な交流を重ねながら次の解決策を見出していきたいと考えている。

澤田議員
義務教育学校と複合施設設置計画について

澤田議員

佐々木町長は、関係人口を求める事により、一定の町の形を維持する方針を示された。北竜町の大きな予算を伴う事業として、義務教育学校の設置と合わせて、複合施設の設置計画は町長と教育長の連携が重要だと思う。

町長の示した、関係人口と北竜ひまわりホールディングス構想は、複合施設とリンクする部分があるが予算について資機材価格の高騰や人件費の大幅な増加によって計画通り進められるのか危惧するところである。

月形町では、負担が倍増したとして義務教育学校の建設を断念したとの報道があった。北竜町の場合、予算規模としてどのような状況にあるのか、また、複合施設とは別に義務教育学校の設置には大きな期待をするところであり、町長の考えを伺いたい。

佐々木町長

北竜町公共施設等再配置計画策定時において、概算で約42億9千万円だった施設整備費が北竜町学校等複合施設基本計画では概算で約50億1千万円となる。令和9年度時点での概算事業費は、年間3％の上昇を見込み約55億9千万円を見込んでいる。当初計画からは、3割程度の増加とな

り、８％程度の面積の増加と工事単価の上昇によるものである。増加分がそのまま実質の負担金とはならないが、令和４年度の再配置策定時から補助金等を主な財源として財政シミュレーションを行ない検討を進めており、現在見込まれている事業費が財政上の上限との判断である。

　これ以上の事業費の高騰は、これまでの議論されてきた計画通りに行う事が困難となり大幅な変更を余儀なくされるものと考えているが、町民の皆様より賜った貴重なご意見に配慮しつつ重要度や必要性に応じた取捨選択を行い、適宜施設規模や仕様を見直し、新たな財源確保に努めつつ基本設計を行う事としていく。

澤田議員

　資機材や人件費等の高騰で、計画通りの予算規模と工期内で進められるか危惧している。複合施設とは別に、新たに学校教育として義務教育学校の設置に大きな期待をするところであり、何としても進めなければならないと考えている。

佐々木町長

　色々困難な事はあるが、北竜町として義務教育学校の設置は最も重要な事と考えており、実現に向けて努めていく。

寺垣議員
パートナーシップ制度導入の検討について

寺垣議員

　パートナーシップ制度は、同性カップルの結婚が法的に認められていない日本において自治体が独自に「結婚に相当する関係」としてパートナーシップを認める制度で、公営住宅への入居、病院での家族扱い、生命保険の受取人指定など様々な手続き等において同性カップルも家族と同様の扱いを受けることが可能になる制度である。

　お互いの個性や多様性を認め合い、誰もが生きがいや誇りを持ち、自分らしく活躍できるまちづくりを実現するため性的マイノリティの方々が住みやすいコミュニティを目指すものとして、現在道内において、導入または導入を検討中の自治体が増加の傾向にある。

　北竜町においても、全ての住民が住みやすいまちづくりを維持するうえで導入を前向きに検討するべきと考えるが、理事者の考えを伺いたい。

佐々木町長

　パートナーシップ制度では、同性婚が法制化されていない日本において、２人が人生のパートナーであることを自治体に宣誓し、当該自治体より証明書を交付する制度である。自治体の行政規則等で定める制度であり、婚姻や親族関係の形成、相続、税金の控除等を伴うものではないが、お互いに人生のパートナーとして安心して共同生活ができるように行政側がその関係を尊重し寄り添うことは意義のあることだと考える。

　町民の誰もが自分らしくいきいきと輝き、多様性を認め合う共生のまちづくりを進めていくためにも、パートナーシップ制度の導入について、道や道内自治体の動向について調査を進めながらその必要性や町民の意識などを配慮したうえで、検討して参りたい。

佐藤議員
ふるさと納税の増加・確保について

佐藤議員

　ひまわり観光センター内に、ふるさと納税の返礼品の展示スペースを確保し、観光客に宣伝し、ふるさと納税額を増やす対策が必要だと思うが、理事者の考えを伺いたい。

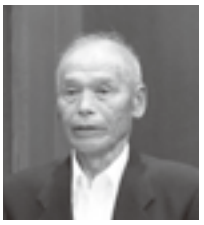
佐々木町長

　ひまわり観光センター内における、これまでの取り組みはふるさと納税のパンフレットのみの設置となっており、効果的な取り組みは行ってこなかった。

　昨年度から、北竜町に訪れた方がその場で寄付をし、その場でサービスを受ける事ができ、返礼品贈呈のタイムラグや、予約の手間を抑える事ができる「現地決済型ふるさと納税」の導入を検討しており、本年度、ひまわりまつり開催中の一部期間とはなるが、電子決済端末を活用し試験的に導入を予定している。

　また、返礼品についても、現地決済型ふるさと納税により取扱いが可能となる物を検討するなど、今後とも多くの方に御寄付を賜れるよう努めて参りたい。

木村議員
ふるさと納税の主要返礼品であるひまわりライスの確保について



木村議員

令和の米騒動により、政府は緊急避難的に特別対策として備蓄米を安く販売している。今後の農林水産業政策、その中でも生産者と消費者の生活を守る食糧政策をどのように進めようとしているのか注目している。

①このような現状の中で、令和7年北竜町で生産される米をふるさと納税の返礼品として、どの程度確保出来る見通しなのか伺いたい。

②今後、より多くのひまわりライスを確保するために、どのような対策が必要だと考えているか伺いたい。

佐々木町長

ふるさと納税の主力返礼品であるひまわりライスについては、ＪＡきたそらち担当者と昨年同様の４，０００俵を最低限確保し、さらに出来秋により可能な限り納税用として確保出来るよう、協議を進めている。

ふるさと納税により北竜町の米が広く認知されることは、生産者の皆様にも励みになると思うので、より多くの数量を確保する事は大変重要と考えている。生産数量の設定等もあり、今後もＪＡきたそらちと情報共有を行なっていく。

木村議員

今後とも農協等関係団体と十分な連携を取りながら目標の上積みを図って頂きたい。

主要食糧を市場原理だけに任せるのではなく、生産者には生産費所得補助を基準として、農地を守るための直接支払制度が必要だと思う。

佐々木町長

ひまわりライスをよりイメージアップして、広く消費者に認知されるように、ひまわりライスのパッケージをより魅力的なものに変更するため、ＪＡきたそらちとの協議を進めている。

農地への直接支払制度は必要だと思うので、今後の要望活動に加えていきたい。

行政視察

6月6日、町理事者・担当課長等出席の下、行政視察を実施しました。

■町内視察

社会教育施設、商業活性化施設ココワ、永楽園、町立診療所、恵岱別ダム、しらかば並木公園、サンフラワーパーク北竜温泉、みのりっち、ひまわりパークゴルフ場、ひまわりの里　他

活動報告

【7月】

1日…伴走支援業務に関する説明会
7日…北空知議会議長連絡協議会中央要望実行運動事前打ち合わせ
8～9日…北海道町村議会議長会議員研修会及び道内行政視察
10日…北空知消防演習
15日…北竜町交通安全の日町民集会、ＪＡきたそらち北竜支所組合員の集い
16日…空知町村議会議長会議員研修会
17日…総務産業常任委員会、まちづくり等調査特別委員会、伴走支援業務に関する意見交換会
20日…ひまわりの里オープン式
23日…例月出納検査（監査委員）
25日…北空知議員研修会及び親睦交流会
28日…北空知衛生センター組合議会臨時会、北空知広域水道企業団議会臨時会

活動予定

【8月】

4～6日…空知町村議会議長会中央要請活動
6～8日…北空知議会議長連絡協議会中央要請活動
18～21日…決算審査（監査委員）
28日…興部町議会行政視察
未定…総務産業常任委員会、まちづくり等調査特別委員会、例月出納検査（監査委員）

議員コラム

終戦記念日が近づいておりますが、昨年研修で鹿児島県の知覧特攻平和会館に行く機会がありました。

ここは第二次世界大戦末期の沖縄戦において、特攻という飛行機もろとも体当たり攻撃をした、平均年齢21歳の隊員達の遺品や資料を展示しているところであり、卓球の早田ひな選手がパリオリンピック後の帰国会見で、まず行きたい場所にあげて話題になった所です。

展示されている資料の中には、残された家族への手紙が多数あり、どうしても親の目線で見てしまって胸が痛くなりました。

戦争を美化しているとの批判もあるそうですが、悲劇を繰り返さないための大切な資料館と感じましたし、今の日本の平和が当たり前ではない事を再認識できる所だと思います。

最近はユーチューブなどで隊員達の写真をＡＩ加工し、精悍な顔つきが徐々に柔らかな笑顔に変化していく動画も数多くみられます。

私が子供の頃には授業で習った他に「はだしのゲン」や「火垂るの墓」などの戦争を題材にした映画がよくテレビで放映されていました。しかし今は原爆の描写が過激すぎるなどの理由であまり放映されていないようです。

戦後80年が経ち平和な日常が当たり前になっている今、終戦記念日には改めて平和を祈念する時間を持ちたいと思います。

今年も高温の日が続いていますので、皆様くれぐれも熱中症にはお気を付けください。

（沖野 学）

～北竜町社会福祉協議会からのお知らせ～

みんなの広場「おむすび」でレクリエーションを実施

６月２８日（土曜日）福祉センターにて、みんなの広場「おむすび」を開催し、レクリエーション「体育館で遊ぼう」を実施しました。幼児から小学生・中学生・大人・高齢者に至る、沢山の方々が参加し４つの種目を通じて交流を深めていました。

◎８月３０日（土）「みんなの縁日」イベント　１０：００～１２：００

■開 放 日：８月４日、１８日、２５日（毎週月曜日／祝日は休み）
■利用時間：１３時～１７時まで（利用時間内の出入り自由）

【問い合わせ先】
北竜町社会福祉協議会　担当：村井 恵（コミュニティソーシャルワーカー）
℡：３４－２４３５ ／ 携帯電話：０９０－２８１８－２４３５（直通）
※相談支援業務も行っています。お気軽にご相談ください。

第29回議会議長杯 町民パークゴルフ大会

第29回議会議長杯町民パークゴルフ大会は6月27日に開催され40名（男性29名、女性11名）が参加しました。

全議員が参加し町民の方々と交流しながら盛会のうちに終了しました。

●男子の部　優勝　竹田　竹春　氏

●女子の部　優勝　大路　恵津子　氏

■レディース検診（子宮がん・乳がん検診）のおしらせ

４月に申込みを受け付けましたが、**まだ空きがあります！**
追加申込みを受け付けますので、申込みをしていない方はこの機会にぜひ受診しましょう。
両方を受けると１２,０００～１８,０００円相当の検診が無料です！（※一部有料検査あり）

●検診日時：**令和７年９月２日（火）**（受付８：３０ ～１０：３０）
※受付時間は割当てさせて頂きます。また受付時間は変更することがあります。

●検診場所：**すこやかセンター**

■対象者・内容・料金

検診名	検診対象	検診内容	検診間隔	自己負担額
子宮がん	R8 年 3 月 31 日時点で 20 歳以上の女性	問診・子宮頸部細胞診	２年に１度（昨年度に受診した方は対象外です）	無料
乳がん	R8 年 3 月 31 日時点で 40 歳以上の女性	問診・マンモグラフィー検査（X 線撮影）		

■オプション検査（※がん検診を受ける方で、希望により受けられます）

検診名		検診内容	自己負担額
子宮	婦人科超音波検査	超音波をあて卵巣や子宮の状態を確認します。	無料
乳	乳房超音波検査	マンモグラフィーでは判定がつかないがんを検出することがあり、若い方に有効といわれています。	５,５００円

スマホでQRコードを読み込むか、お電話で直接お申し込みください！

予約用ＱＲコード

【申し込み締切】 令和７年８月２７日（水） まで

９月２日のすこやかセンター レディース検診では日程が合わない… という方へ
深川市立病院健診センターでも乳がん・子宮がん検診を行っています。
令和７年１０月下旬 ～ 令和８年２月までの毎週木曜日

【問い合わせ・ご予約先】役場こども・くらし応援課 健康推進係　TEL：３４－７０３１

お知らせ

今月の行政相談

毎日の暮らしの中で行政が行っている年金、道路、河川、窓口サービス等に対する、不満や苦情、または要望や意見などを受け付けています。

相談は無料で、口頭・電話・手紙での相談はいつでも受け付けています。

【今月の定例相談日】
8月19日(火)
13時30分～15時30分

【場所】
老人福祉センター

【行政相談委員】
長谷川秀幸
TEL３４－２６１１

高齢者運転免許証自主返納時の無料送迎日

65歳以上の方で運転免許証を自主返納される方を対象に、自宅から深川警察署沼田警察庁舎まで無料送迎を行います。

【8・9月の無料送迎日】
■8月20日（水）
※申し込み期限8月15日(金)
■9月19日（金）
※申し込み期限9月16日(火)

【申し込み先】
役場こども・くらし応援課
戸籍・町民生活係
TEL３４－７０３０

心配ごと相談

民生委員児童委員・人権擁護委員による心配ごと相談を次の日程により開催いたします。

【日時】 8月19日(火)
13時30分～15時30分

【場所】 老人福祉センター

【担当者】
■民生委員児童委員
伊藤委員・鵜飼委員
■人権擁護委員
瀬戸委員

北竜温泉優待券の利用期限について

町では、4月に本町に在住する満65歳以上の方及び障がい者手帳（身体・知的・精神）の交付を受けている方に7,000円分の北竜温泉全館で使える優待券を送付しておりますが、利用期限は令和8年3月31日となっております。

まだ優待券を利用されていない方は期限までにご利用いただきますよう、お願い申し上げます。なお、期限を過ぎての利用はできません。

休日当番医

月日	医療機関名	医療機関名(歯科) ※診療時間は9時～12時
8/3（日）	深川市立病院 TEL 22-1101	杉澤歯科クリニック TEL 32-2832
8/10（日）	深川市立病院 TEL 22-1101	
8/11（月）	斎藤整形外科医院 TEL 23-3737	
8/17（日）	深川市立病院 (担当医・たかはし内科消化器内科 院長 高橋公平) TEL 22-1101	えべおつ歯科 TEL 0125-75-5418
8/24（日）	深川市立病院 (担当医・町立沼田厚生クリニック 院長 鳥本勝司) TEL 22-1101	あむデンタルクリニック歯科口腔外科 TEL 0124-27-7313
8/31（日）	深川市立病院 TEL 22-1101	アヒコ歯科医院 TEL 0125-24-8711

■夜間急病テレホンセンター TEL 22-4100
※急病のため夜間・深夜・土曜日の午後から診療を受ける場合は、夜間急病テレホンセンターに電話をしてから受診してください。

ちびっこひろば

○日時　8月7日(木) 10:00～12:00
場所　子育て支援センター
内容　保育園行事体験「七夕まつり」

○日時　8月26日(火) 10:00～15:00
場所　旭川カムイの杜公園
内容　バス遠足「カムイの杜」

ピカピカキッズ

○日時　8月19日(火) 10:00～11:30
場所　やわら保育園
内容　鑑賞体験「北竜太鼓」

北竜町地域子育て支援センター
TEL：３４－８８０２

マイナンバーカードの時間外窓口について

左記の日程でマイナンバーカード関連手続きの窓口を開設します。事前の電話予約が必要となりますのでお間違いのないようお願いします。

※時間外窓口では転入・転居・転出などの住所の移動、印鑑登録、証明書発行業務等は行いませんのでご注意ください。

【日時】 8月18日（月）～8月22日（金）
いずれも19時迄
※電話予約必須

【問い合わせ先】
役場こども・くらし応援課
戸籍・町民生活係
TEL３４－７０３０

墓地のごみは持ち帰りましょう

北竜町中央霊園にはごみボックスを設置していません。お墓参りや清掃の際の、ごみ・草花・供物はお持ち帰りください。

【問い合わせ先】
役場こども・くらし応援課
戸籍・町民生活係
TEL３４－７０３０

令和7年度 自衛官等募集案内

●自衛官候補生

【応募資格】 日本国籍を有し、採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満の男女

【受付期間】 通年

【試験期日】
9月28日(日)～9月30日(火)のうちいずれか1日

【試験会場】 陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川市春光町）

●一般曹候補生

【応募資格】 日本国籍を有し、採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満の男女

【受付期間】 ～9月2日(火)

【試験期日】
9月16日(火)～9月21日(日)のうちいずれか1日

【試験会場】 陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川市春光町）

●航空学生

【応募資格】 日本国籍を有し、令和8年4月1日現在、18歳以上24歳未満（空）または、23歳未満（海）の男女（高卒・見込み含）

【受付期間】 ～8月29日(金)

【試験期日】
9月20日(土)または、9月27日(土)のいずれか1日

【試験会場】 陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川市春光町）

【問い合わせ先】
■自衛隊旭川地方協力本部
旭川地区隊
TEL０１６６－５５－０１００
■役場総務課総務係
TEL３４－７０２８
■募集相談員
加藤宰・松本浩章・
寺垣信晃

9月1日は個人事業税第1期分の納期限です

納税通知書は第1期分と第2期分を合わせて8月8日に発送されます。

■9月(第1期)と12月(第2期)の2回に分けて納めます。(年額が1万円以下の場合は1期のみです)

■年の中途で事業を辞めた人は、別に指定した期限までに納めます。

また、次のようなときはお問い合わせください。

①やむを得ず、納期限までに一括納付が困難なとき（申請により納税が猶予される制度があります）

②口座振替納税を利用するとき

【問い合わせ先】
空知総合振興局深川道税事務所
TEL２３－３５７８

北方領土返還署名にご協力を

択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島からなる北方四島はいまだかつて一度も外国の領土になったことがない我が国固有の領土であり、北方四島の早期返還実現は、道民のみならず、日本国民の悲願であります。

北方領土は、北海道の行政区にあり、北海道には北方四島を追われた元島民が数多く住んでいることから、北方領土返還運動は北海道が原点となって全国に推進しています。

皆様ひとり一人が北方領土問題を正しく理解し、北方四島の早期返還に向けて署名運動にご協力くださいますようお願いいたします。

なお、署名用紙は役場に備えてありますので、目に留まりましたら署名くださいますようお願いいたします。

ようこそ北竜へ

7月から北竜町で働く方々をご紹介します。

永楽園
まつなが　さとみ
松永　里美　看護師

北竜町役場
いのうえ　まもる　地域おこし協力隊員
井上　護

まちの動き

7月1日現在（前月比）

世帯数	779世帯（±0）
人口	1，573人（＋3）
男	749人（＋2）
女	824人（＋1）

（外国人含）

警察だより

北海道警察官募集中

■令和7年度（第2回）北海道警察官を8月15日まで募集しています。

【採用予定人員】
全250名程度
- 男性A区分40名程度
- 男性B区分140名程度
- 女性A区分20名程度
- 女性B区分50名程度

【受験資格】
【学歴】
A区分…学校教育法による大学（短期大学を除く）等を卒業したもの（令和8年3月末日までに卒業見込みの者を含む）
B区分…A区分以外の者
【年齢】
平成5年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者（令和8年4月1日現在で18歳以上33歳未満）

北海道警察では各種説明会やイベントを開催しています。説明会の案内は、北海道警察ホームページや採用センターのSNSをご覧ください。

【問い合わせ先】
北海道警察本部
採用フリーダイヤル
℡0120-860-314
(https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/info/keimu/saiyou/police/top.html)

暴力団排除活動の推進

暴力団の違法・不当な活動や犯罪被害に関することは、どんな些細なことでも早期に警察に相談、通報する強い意志と勇気を持って、社会から暴力団を追放しましょう。

■暴力団追放「三ない運動＋1」の推進
- 暴力団を「利用しない」
- 暴力団を「恐れない」
- 暴力団に「金を出さない」
- 暴力団と「交際しない」

春夏秋冬

ふるさとを繋ぐメロンの直売所　山本玲子
妻の忌や新玉葱に涙して　山岸正俊
下で待つ児の居る流しソーメンよ　阿部れい子
手間かけた今朝のトマトの旨さかな　山下好晴
新米にまけずおとらぬ備蓄米　佐藤美智子
紫陽花を避け境内に足場かな　吉尾広子

北竜町の事件・事故の発生状況（6月末現在）

犯罪の発生件数

	空き巣	工事場狙い	置き引き	粗暴犯	その他	合計
2025年	0	0	0	1	1	2
2024年	0	0	0	1	0	1

交通事故の発生件数

人身事故		物損事故	
2025年	0	2025年	13
2024年	2	2024年	41

北竜消防

北竜町無火災期間　（令和７年７月２０日現在）
第１分団区域　　１，８３４日間
第２分団区域　　３９１日間

令和７年深川地区消防組合管内火災発生件数　５件
内訳　北　竜　０件　　深　川　２件　　秩父別　１件
妹背牛　１件　　沼　田　１件

花火やバーベキューは夏の醍醐味！　しかし、ちょっとした不注意が大惨事に

本格的な夏になり、花火やバーベキューを楽しむ方も多いと思います。しかし、こういった夏の楽しみの中にも火災やケガなどの危険が潜んでいます。楽しい夏にするため、下記のことに注意しましょう。

●花火で遊ぶ時の注意点

・水バケツを用意し、遊び終わった花火は必ず水につける。
・燃えやすい物がなく、広くて安全な場所で遊ぶ。
・風の強い日は花火で遊ばない。
・人や建物に向けない。
・注意事項を読み、正しく使用する。
・子供だけで遊ばせない。
・正しい位置に正しい方法で着火する。

●炭の後始末での注意点

・水の入ったバケツに炭を入れて火を消す。
・火が完全に消えるまでその場から離れない。
・火が完全に消えた後、冷ましてから燃えるゴミに捨てる。
・消火器具等の準備をしておく。
・土の中に埋めない。
・火消し壺の中に入れる。

トラッキング現象による火災に注意してください！

コンセントとプラグの隙間にほこりが溜まり、ほこりが湿気を帯びることで、通電し発火するトラッキング現象は、湿気の多いこれからの時期に発生しやすくなります。
火災を発生させないためにも、定期的にコンセント周りを清掃し、使用していないプラグは抜いておくなど対策をお願いいたします。

国民年金（こくみんねんきん）　産前産後期間の国民年金保険料が免除されます

■**免除期間**：出産予定日または出産日が属する月の前月から４か月間（以下「産前産後免除期間」といいます）の国民年金保険料が免除されます。なお、多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の３か月前から６か月間の国民年金保険料が免除されます。
※出産とは、妊娠８５日（４か月）以上の出産をいいます（死産、流産、早産された方を含みます）。

■**対 象 者**：産前産後免除期間に国民年金第１号被保険者の期間を有する方
※出産日が平成３１年２月１日以降の方が対象になります。

■**届出時期**：出産予定日の６か月前から届出可能です。

■**届出方法**：年金手帳と印鑑（出産前に届出をする場合は母子手帳）をお持ちの上届出願います。

■**届出先・問い合わせ先**：役場住民課戸籍年金係　℡３４－７０３０

診療所だより

No. 322

診療所長　浦本幸彦

突然来ます熱中症

先日サイクリングの途中で気が付いたことがあります。北竜町の家々はキチンと片付いて綺麗にされています。特に農家さん。

門から玄関まで雑草などありません。車庫や倉庫も整理整頓されています。なんだか自分の家を思い出して恥ずかしくもあり申し訳なくもありました。

そうそう、高齢者の草むしりについて診察室では「草むしりしなくて草ボウボウでも人は亡くならないけど、草むしりで具合悪くなって亡くなる方はいるよ」と説明すると、「だってご近所の目が」と返答されます。

他人の目なんか気にしなさんなと言ってましたが、前言撤回。ご近所の目は考慮するに決定。次回からは異なる論点で説得します。

なんで皆さん、そんなに綺麗になさるのか考えました。農家の仕事自体がきめ細かで丁寧な仕事の連続です。

天候を読み、臨機応変の対応を必要とされます。

雑草は放置できず、薬もむやみやたらに使う事が出来ません。安心安全な食べ物は手間も暇も掛かります。

そんな仕事をするので敷地内の事も同様に丁寧な仕事をされるのかなと想像しました。

ご存知のように今年は北海道でも記録破りの猛暑です。道外では6月に熱中症で亡くなる方が多発しました。まだ6月だと油断して今年の異常な酷暑に気付くのが遅かったと思われます。

熱中症の症状としては、軽症ではめまい、立ちくらみ、手足のしびれ、気分不良、こむら返り。

中等症では頭痛、吐き気、倦怠感、力が入らない。

重症では高体温、意識消失、けいれん、呼びかけに反応しない、動けない等です。

中等症以上は受診が必要です。これらの症状が徐々に段階を踏んで襲ってくるとお思いでしょうが、そうは問屋のおろし大根。

徐々に症状が現れるケースもあるでしょうが、いきなり中等症、重症が出る場合もあります。だから畑や家の中で倒れてそのままお亡くなりになるケースが存在する訳です。

徐々に症状が出現するなら誰でも対応可能ですよね。

おい先生よ、なんか知ったような言い草だな。そうなんです。以前、熱中症の中等症以上を経験した事があります。

十年ほど前実家の九州にお盆に帰省した時の事です。暑い日に庭の水撒きをしていた時突然体の力が抜けて倒れ、這って室内に逃げ込みました。

強い倦怠感と脱力、38度の高体温。冷却と飲水で24時間倒れていました。ホントは受診しなければいけなかったのですが、その判断をする人が倒れていたので放置です。まあ回復したから良かったです。

前日疲れがあり睡眠不足もありました。強い誘因です。

丁寧な仕事振りの農家さん。「暑い中、無理しないでね」また高齢者さんは暑さに対する感度が落ちているので汗べタベタなのに暑くないと感じたりします。要注意です。

北竜町立診療所
休診日のお知らせ

8月13日（水）、14日（木）、15日（金）は終日休診となります。
また、**8月20日（水）**は午後1時30分より、浦本先生が深川市において介護認定審査会に出席のため、午後より休診となります。

ひまわり大学６月講座を開催

６月１２日に公民館大ホールにてひまわり大学６月講座を開催しました。

今回の講座は、ＳＯＭＰＯひまわり生命保険(株)より由川恵氏、本間綾乃氏、秋松邦夫氏を講師としてお招きし、「終活の話」と題して、遺産整理の話やエンディングノートの作成などについてご講演いただきました。

教育長杯パークゴルフ大会を開催

６月１０日にひまわりパークゴルフ場にて教育長杯パークゴルフ大会を開催しました。快晴の中、元気よくプレイし、以下の大会結果となりました。(敬称略)

	男　子	女　子
優　勝	田中 盛亮	長谷川 美智子
準優勝	干場 正	小林 フミ子
第３位	佐光 勉	四辻 明子

８月の生涯学習カレンダー

月　日	行　事　名	場　所	時　間
４日(月)	初心者水泳体験・中級者水泳教室	B&G海洋センター	10:00～
５日(火)	水中レクリエーション	B&G海洋センター	9:30～
６日(水)	キッズアクア	B&G海洋センター	9:30～
７日(木)	ひまわり大学８月講座	公民館	10:00～
17日(日)	第６１回北商ロードレース大会		9:00～
21日(木)	真竜小学校始業式	真竜小学校	
	北竜中学校始業式	北竜中学校	

子どもと高齢者のふれあい事業「フロアカーリング体験会」を開催

６月２１日に子どもと高齢者のふれあい事業「フロアカーリング体験会」を改善センター体育館にて開催しました。

２５名の児童と推進委員が参加し、６チームに分かれ、フロアカーリングを使った簡単なミニゲームを行いながら交流し、楽しい時間を過ごしました。

■今後の主催事業

教育委員会主催の社会教育・体育事業は右記ＱＲコードより詳細をご確認いただき電話等でお申し込み下さい。

■各学校便り

右記ＱＲコードより学校便りをご覧いただけます。

【問い合わせ先】
北竜町教育委員会　TEL:34-2553　真竜小学校　北竜中学校

■北竜町のこれからの学校づくり「かわら版」

右記ＱＲコードより、検討委員会の様子等が掲載された「かわら版」第３号をご覧いただけます。

■図書館便り

右記ＱＲコードより図書館便りをご覧いただけます。

※印刷物でご覧になりたい方は教育委員会（TEL：３４－２５５３）までご連絡ください。

公民館・改善センター 図書館・郷土資料館の休館日

8月　4・11・18・25日(毎週月曜日)

図書館・郷土資料館の開館時間

火～土曜日 9:00～18:00／日曜日 9:00～17:00

わが家のひまわり

田畑 颯夏（ふうか） ちゃん

令和6年5月22日生まれ

父 田畑 貴紀 さん
母 晶子 さん

すくすく元気に
大きくなってね！

やわら保育園 園庭を休日開放しています

「町内で休日に遊べる場所が欲しい」という子育て世帯のニーズに応えるため、やわら保育園の園庭の休日開放を始めました。「しらかば並木公園」と合わせて、ご家族皆さんでご利用ください。

■利用方法

【開 放 日】 土曜日・日曜日・祝日（平日は利用できません）

【開放時間】 午前９時～午後６時（秋は日没前まで）

■出入口は「しらかば並木公園」側にあります。

■駐車場は役場北側駐車場をご利用ください。
※保育園駐車場から直接、園庭に入ることができませんので、ご注意ください。

■開放時間内は出入り自由ですので、注意事項を守り、楽しくお過ごしください。

●注意事項（利用にあたって、以下のことにご留意ください）

・保育園行事がある場合は開放を中止します。
・利用できるのは園庭のみです。保育園内の利用はできません。
・雨天の日は利用できません。
・利用する場合は保護者の見守りのもと、ご利用ください。
・園庭開放中のケガや事故などは、園では一切責任を負いません。
・ゴミは各自でお持ち帰りください。
・園庭内での、喫煙、火気の使用、動物の運動を禁止します。
・利用中に遊具が壊れてしまった場合等は、後日、保育園もしくは役場に連絡ください。
・保育園のトイレは使用できません。近隣の公共施設（公民館・バス待合所）をご利用ください。
・園庭の出入口の扉は必ず閉めてください。

【問い合わせ先】 役場こども・くらし応援課 こども未来・福祉係 TEL：３４－７０３０